



麴町、四ツ谷の総合歯科医院

初谷歯科医院

HATSUYA DENTAL OFFICE

あなたは、しっかりと噛めていますか？

初谷歯科医院 小冊子

[前 章]

～もし自分が患者様だったら～ 患者様の立場になって治療することの大切さ

—はじめに—

あなたの周りに「今まで虫歯にも、歯周病にもなったことがない。

健康で歯医者知らず」という方はいらっしゃいますか？

いらっしゃるとすれば、とても羨ましい話ですが、現実にはほとんどの方が歯医者通いをした経験があることでしょう。

今、この小冊子を手に行っているあなたも、何らかの歯の悩みを抱えていらっしゃるのではないのでしょうか？

街を歩いている、電話帳を引いても、インターネットで検索しても、たくさんの歯科医院が目につきます。

便利なようですが、選択肢が多すぎると迷ってしまいますよね。

「果たして私はどの歯科医院へ行けばいいのだろうか？」と悩むこともあるでしょう。

看板やホームページ、小冊子などで歯科医院の紹介がされています。

最新技術を導入している、無痛治療を行っている、などそれぞれの歯科医院が日進月歩状態ですが、私は患者様の立場に立って治療を行うことが一番大切だと思っています。

いかに素晴らしい治療法でも、患者様の意思を聞き入れない“お仕着せ”の治療では何ともなりません。

患者様と歯科医院とが一緒になって、患者様の納得がいく治療を行わなければお口の健康は保たれないのです。

自分が納得いかない方法で治療を行っても、途中で通うのをやめてしまうのは目に見えています。

お一人お一人の生活環境、経済状態はもちろん、歯科治療に対する意識はさまざまです。

十人いっしょであれば十通りの考えがあるはずです。

私は治療を行うとき、必ず“私が患者様だったら、どうだろう？”と考えるようにしています。

今や歯の治療は、削って詰めるだけの時代ではありません。

私にとって歯の治療とは“しっかり噛める歯”にするものだと思っています。

見た目がどんなにキレイな歯でも噛めなければ何もなりません。

人間が生きていくためには食べなければなりません。

そのためにも歯が丈夫で、快適に食べられるというのは健康を維持すること、命を大切にすることにつながるのです。

患者様の大切な歯のために、治療ばかりでなく定期的にメンテナンスを行う、

歯のご相談にのれるあなたのホームドクターでありたいと思っています。

しっかり噛める歯になることで健康になるだけでなく、幸せになれることをご存知ですか？

今、あなたは「本当に幸せになれるの？」と不思議に思ったかもしれません。

でも、ご来院いただければ、その謎がとけるはずです。

まずはこの小冊子をお読みいただき、当院についてご理解戴けたら幸いです。

ほかにご質問などがあれば、遠慮なくご相談ください。

院長 初谷 宏一

[第1章] コミュニケーションも治療のうち

前章でもお話ししましたが、当院では患者様の治療に対する疑問や不満をなくすよう、患者様と医師とのコミュニケーションを大切にしています。

「チェアに座ったら、いきなり治療が始まった」という一方通行は当院にはありません。

どの歯を、どのように治療するか、その結果、どのようになるか…

時間をかけてじっくりと話し合って初めて治療が始まります。

「私の歯はこれから一体、どうなるのだろうか？」

「歯は抜かないほうがいい、という話を聞いたことがあるけれど？」

「インプラントって私に合っているのだろうか？」

などなど、歯の治療には疑問や不安はつきものです。

患者様のなかには“こんなことを言ったら先生に叱られるかもしれない”

“別の歯科医院で、治療方法は専門家である医師の指示に従うようにと言われた”

と(質問するのを)遠慮なさる方がいらっしゃいます。

歯の治療を受けるのは患者様ご自身です。

自分自身の大切な歯のことですから、遠慮なんてなくていいのです。

最初は“歯医者なんてキライだ！”と鬼のような形相で渋々治療に

通っていた患者様も、医師やスタッフとコミュニケーションをとるうちに

安心して、優しい表情になられたこともあります。

なかには“やっと話を聞いてもらえた”と涙を流された患者様もいらっしゃいました。

歯科医師はただ治療をすればいい、は私にとってはナンセンスな話です。

患者様の声を聞いて、果たしてどうすれば患者様の歯が噛めるようになり、

幸せになれるか？

すべてをひっくるめて治療と呼ぶと私は思っています。

初谷歯科では、正しいブラッシングを行うことによって、一生健全な歯を保ち続けている人が沢山いらっしゃいます。

また、当院ではセカンドオピニオンにも取り組んでいます。

セカンドオピニオンは一度診断された治療内容などに対して、他の医師の意見を求めるものです。

[第2章] 歯こそ早期発見、早期治療が大切

あなたは人間ドッグや定期的な健康診断を行っていますか？

定期的に検査することで病気が早いうちに発見されて、治療が比較的楽でスムーズに、短期間で済んだという話を聞いたことがあると思います。

歯も同じです。

定期的に検査することで小さな虫歯が発見されたり、歯周病が比較的軽いうちに治療できるなど、発見が早ければ早いほど、治療で患者様にかかる負担は軽いものになります。

ちょっとした体の疲れ、擦り傷は放っておいても自然に治りますが、虫歯はそうはいきません。

“面倒だから”“歯医者が苦手だから”と、そのままにしておくと、どんどんひどくなってしまいます。

つらい経験した方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

【虫歯の進行】

虫歯の進行状態はC1～C4の4段階に分類されています。

学校や歯科医院で「シーワン、シーツー」という言葉を聞いたことはありませんか？これは虫歯の進行を表しているもので、次のような状態をいいます。

C1

歯に小さな黒っぽい孔があきます。

自覚症状がないので歯科医院や歯科の定期健診ではじめて発見されることが多く、この段階で治療を受けると痛みや負担、時間がかかりません。

C2

象牙質まで虫歯が進行した状態です。

冷たい物がしみたり、使っていないなくても痛みを感じるようになります。
さらに進むと熱いものがしみるようになります。

C3

歯髄(神経)まで虫歯が進行しています。
炎症(歯髄炎)がおきて激しい痛みがあり、もっと炎症が進行すると、
歯髄は死んでしまいます。

C4

歯は歯根(根っこ)だけになってしまいます。
歯髄は死んでしまったので痛みは感じなくなりますが、歯根の先に膿がたまると
再び痛みを感じるようになります。

いかがですか？

早期発見ができればC1の段階で治療が完了することもあります。
進んでしまった虫歯が自然に治ることはない、ということをお覚えておいてください。

また、歯周病の原因になる歯石や歯の表面の細菌膜(バイオフィルム)を
しっかり除去するためには、歯科医院でのクリーニングが必要です。
予防クリーニング専用の部屋で、リラックスしてクリーニングが受けられます。

歯科衛生士による、お口を効果的に磨く指導では正しく効果的なブラッシング
方法を丁寧にアドバイス。

「毎食後歯磨きをしているのに虫歯ができてしまう」という方がいらっしゃいますが、
多くの場合、磨きぐせや磨き残しなどで、汚れがしっかり落ちていない場合が
ほとんどです。きちんと磨けているか一度チェックを受けてみませんか？

正しい磨き方を励行していれば、治療の必要のない健全な歯を保ち続ける

ことができます。

定期的に検診とクリーニングを行うことで、虫歯や歯周病の予防になり、
早期発見ができることで治療も楽にすみます。

[第3章] 正しく噛めなければ治療の意味なし

当院では、おいしい食事、楽しい会話、輝く笑顔のためにも“しっかり噛める”治療を第一に考えています。

【抜く必要のない歯は残す。】

当たり前のように、この歯を残すための根管治療は高い技術はもちろん、患者様の根気も必要になってくる治療法です。

根管治療は歯の根っこの治療のことで、細菌に汚染された神経や血管を取り除いて清潔にして薬剤を詰め、かぶせものをします。

歯の根っこ、前歯は1本ですが奥歯になると3本、4本と複雑になります。

1本1本を丁寧に治療して「もうかぶせものをしても大丈夫！」という状態になってから薬を詰めて、かぶせものをするわけです。

経験した方の中で「(根管治療が)なかなか終わらない。日数がかかりすぎる」と思われている方もいらっしゃるでしょうが、細菌に汚染された根管があつという間に治るわけがありません。

歯の根っこも、同じです。

ケガをしたとき、かさぶたができて、キレイに治るまでにある程度の日数がかかるのと同じと考えてください。

もうお分かり戴けたでしょうが、先ほどお話したように**歯を残す根管治療は、患者様の根気も大切になってくるのです。**

治療ではレントゲン写真、お口の模型、口腔内写真など細かい説明を行い、正確で安全な治療を進めていきますのでご安心ください。

かぶせものは見た目に美しいだけでなく、アレルギーの心配がないオールセラミック

冠・パラジウムフリーの金属冠などがあります。

【噛めるための矯正治療】

「思うように物が噛めない」「肩こりがひどい」「胃の調子が悪い」「集中力がない」
病院へ行って診てもらったけれど、どこも悪いところはない。

さあ、一体どうしたのでしょうか？

それは歯の噛み合わせが原因ではありませんか？

噛み合わせがよくないと、体ばかりか精神的にもよくありません。

イライラしていたり、集中力が出ない状態で毎日が楽しいわけありません。

一日も早く治療するようにしましょう。

当院での矯正は総義歯のように、ただきれいに並べる美容矯正ではなく、
噛み合わせを正しくして歯の機能を回復させるための医療としての矯正を第一に考
えています。

見た目だけ美しく並んでも、噛めなくては何にもなりません。

従来の矯正治療は歯が並ぶスペースをつくるために抜歯して、ワイヤーで固定する
という方法でしたが、当院では土台部分を広げて、無理なく噛めるようなスペースを
作っていきます。

この方法は人間本来が持つ自然の力を活用するもので、合理的で無理なく安全面
も優れています。

しっかり噛めるようになると顔の筋肉が活性化して、表情もやさしく
生き生きしてきます。おいしく食べられるようになったばかりでなく、
「思いきり口をあけて笑えるようになった」「キレイになったといわれた」
「若返った」など、たくさんの喜びの声が寄せられています。

- ・ あきらめていませんか？ 年齢制限はありません。
何歳になっても大丈夫です。
- ・ 装置は取り外しができます。お口の掃除もきちんとしてきて衛生的です。
- ・ 夜だけの装着が可能なので外出中など外見を気にする心配がありません。
- ・ 装置は初め2、3日違和感や軽度の痛みがある程度です。
食事の制限もありません。
- ・ 期間は2～3年、保定1年かかります。途中で止めると噛み合わせが悪くなってしまうので必ず続けることが大切です。

【顎関節症(がくかんせつしょう)の予防】

虫歯、柔らかい食べ物を好む、噛み癖などがあると、顎に負担がかかって顎関節症を引き起こすことがあります。

口が開かない、大きな食べ物が食べられない、顎が痛む、カクカク音が鳴る、頭痛・肩こりなどの症状がありませんか？

また、歯を傷める原因のひとつが噛みしめによるものです。

スポーツや力仕事や歯ぎしりで歯が折れたり、すり減って噛み合わせが悪くなって顎関節症を起こすことがあります。

就寝中の歯ぎしり防止には、ナイトガードや前歯部にスプリントをつける方法が効果的です。思い当たる方は歯科医院で検診して頂くことをおすすめします。

※歯の状態によっては抜歯という選択をする場合もありますが、これは無理な保存治療をして患者様に負担をかけたり、治療に時間がかかるのを防ぐためです。その場合も、患者様が安心して治療を受けられるよう、細かな説明を行っていきますのでご安心ください。



[プロローグ] 院長 初谷宏一から患者様へ

さて、ここまでお読みくださっていかがでしたか？

眼科医はまず視力を診る、整形外科医はまず歩けるかを診る。

では歯科医は？

当然、噛めているかを診るものではないでしょうか。

この小冊子でご紹介した治療法や虫歯、歯周病予防、クリーニングのすべては
しっかり噛める歯になるためのものです。

最初にもお話しましたが、しっかり噛めれば人は幸せになれるのです。

私たちは、そのお手伝いをさせて戴いているようなものです。

歯科医院＝虫歯や歯周病を治療する病院、という意識に

“幸せ体質を手に入れる場所”をプラスしてみてください。

さて、しつこいようですが、あなたの歯は本当にしっかり噛めていますか？

毎日の食事がおいしく、楽しいですか？

大きく口を開けて笑っていますか？

健康ですか？

ひとつでも不安があったら当院へお越しください。

そして一緒に、不安や悩み、お口のトラブルを解消していきましょう！